

薄着の季節到来！“余分な脂肪”の悩みは川柳で笑い飛ばそう！！
『第 8 回カーブス サヨナラ脂肪川柳 2016』
5 月 1 日(日)より募集開始

女性だけの 30 分フィットネス「カーブス」を運営する株式会社カーブスジャパン(所在:港区芝浦 3-9-1 芝浦ルネサイトタワー11F/代表取締役会長: 増本岳)は、『第 8 回カーブス サヨナラ脂肪川柳 2016』の開催にあたり、5 月 1 日(日)から 6 月 15 日(水)の期間、“脂肪”をテーマにした川柳を WEB 等で募集いたします。

「サヨナラ脂肪川柳」は、これから薄着になり露出が増える季節に向け、最も気になる“脂肪”をテーマに、日常の出来事や喜怒哀楽を含めた川柳を女性の皆様から募集するもので、過去 7 回の開催では述べ 14 万件のご応募をいただき、幅広い世代から支持されています。

大賞1名、都道府県賞47名、特別賞 17 名を設け、各受賞者には日々の健康や美容づくりに関連した商品をプレゼントいたします。特別賞は、家族にまつわる「家族編」(3 名)、トレンドを取り入れた「流行編」(3 名)、夏に向けたエピソードを盛り込んだ「もうすぐ夏編」(3 名)、ご当地ならではのネタを織り交ぜた「ご当地編」(8 名)の 4 つのカテゴリで脂肪にまつわる作品を選出します。

みなさまの「川柳」をきっかけに、明るく前向きな気持ちで脂肪減に取り組む女性が増えることを願っています。“余分な脂肪”への悩みや思いを、五・七・五の十七文字に込め、笑い飛ばしてみませんか？

【「第 8 回 カーブス サヨナラ脂肪川柳 2016」企画概要】

- 応募内容： “脂肪”に関する喜怒哀楽を詠んだ『サヨナラ脂肪川柳』(五・七・五の十七文字)
※「脂肪」という言葉を使わなくても、脂肪に関連していれば構いません。
- 応募資格： 女性限定
- 応募期間： 2016 年 5 月 1 日(日)～6 月 15 日(水)
- 応募方法： ①カーブス公式ホームページ内 カーブス川柳大賞ページ <http://www.curves.co.jp/>
②E-Mail、③FAX、④はがきでの応募の場合は、
応募要項「作品・ペンネーム・郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号」を添えて下さい。
②Eメールの場合:メールの件名を「カーブス川柳」とし、senryu@curves.co.jpまで
③FAXの場合:050-3153-1329まで
④はがきの場合:〒108-0023東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F「カーブスジャパン川柳」係まで
- 賞品： 【大賞(1名)】 圧力IHなべ「煮込み自慢」(象印マホービン)
【都道府県賞(47 名)】【特別賞 (17 名)】 ゆかりのご当地スープの詰め合わせ (国分)、
薬用歯みがきアバンビーズ 2 種 (わかもと製薬)
※エリア賞(8 名)の賞品はなし
- 審査方法： 【都道府県賞、特別賞、エリア賞】(株)カーブスジャパン川柳大賞実行委員会が審査、選考。
【大賞】 エリア賞、特別賞の中から、全国の「カーブス」会員による投票により決定。
- 結果発表： 都道府県賞・特別賞・エリア賞は7月上旬～中旬、大賞は 7 月下旬～8 月上旬、
いずれもカーブス ホームページ(<http://www.curves.co.jp/>)にて発表。
- 一般問合せ先： (株)カーブスジャパン フリーダイヤル TEL. 0120-441-029
- 協賛： 国分株式会社、象印マホービン株式会社、わかもと製薬株式会社

■「カーブス サヨナラ脂肪川柳」これまでの応募総数・大賞受賞作品

- ◇ 2015 年 第 7 回：応募総数 19,549 件
大賞受賞作品 「憧れの 壁ドンの前に 腹がドン」
- ◇ 2014 年 第 6 回：応募総数 22,510 件
大賞受賞作品 「乗り物で 唯一苦手な 体重計」
- ◇ 2013 年 第 5 回：応募総数 22,745 件
大賞受賞作品 「犬に『マテ』 お前も『マテ』だろ そのおやつ」
- ◇ 2012 年 第 4 回：応募総数 27,254 件
大賞受賞作品 「痩せるツボ 脂肪厚くて 効き目なし」
- ◇ 2011 年 第 3 回：応募総数 24,128 件
大賞受賞作品 「同窓会 脂肪とシワの 隠しあい」
- ◇ 2010 年 第 2 回：応募総数 18,947 件
大賞受賞作品 「『いかがです?』聞かれて出られぬ 試着室」
- ◇ 2009 年 第 1 回：応募総数 10,298 件
大賞受賞作品 「歳をとり 増える脂肪に へる年金」

■「カーブス」とは

50～60 代を中心に約 74 万人の会員数で、全国に 1,668 店舗ある女性専用 30 分フィットネス『カーブス』は、独立行政法人国立健康・栄養研究所との共同研究により、「30 分間サーキットトレーニング」を週 3 回行うことが、ダイエットや健康改善などメタボ解消と転倒防止に必要な脚力のパワーアップによる介護予防対策に効果的なことなど様々なエビデンスが実証されています。また、4 週間のサーキットトレーニングで高齢者の記憶などの広範囲な認知機能を改善できることが実証され（東北大学加齢医学研究所との共同研究において）、認知症予防や認知機能リハビリへの応用も期待されています。

カーブス独自のトレーニングは、30 秒の「筋力トレーニング」と 30 秒の「有酸素運動」を交互に実施し、合計して 1 回 30 分で女性にとって必要なすべてのトレーニングが終了します。また、カーブスのマシンは、女性や高齢者が無理なく使用できるよう開発され、体力や筋力に合わせて動かす速さで負荷が変わる油圧式のため、病院のリハビリテーション等にも使用されており、体力に自信がない方、高齢の方でも安心して筋力トレーニングいただけます。



<本件に関するお問合せ先>

株式会社カーブスジャパン 広報室 片桐

TEL:03-5418-9911 FAX:03-3455-9122 E-mail:pr@curves.co.jp